

シラバス

教科(科目の種類)	学科名	学年	単位数	履修期間
保健体育	普通科	3年	3単位	(通年) 2力年
	科目名	総合体育		

目標	1. 健康や体力について理解し、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育成する。 2. 知識を高めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる態度を育成する。 3. 公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して運動する態度を育成する。 4. 体育活動を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育成する。
----	--

概要	《運動に関する領域》 「体づくり運動」、「器械運動」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」、「ニュースポーツ」
----	---

授 業 計 画	月	時数	運動の領域	内 容
	4	9	体づくり運動	
体力を高める運動				
5	9	器械運動		マット運動
6	18	水泳		クロール
7				平泳ぎ バタフライ 背泳ぎ 複数の泳法で泳ぐ又はリレー
9	18	球技選択B		バスケットボール バレーボール バドミントン 卓球 ソフトボール サッカー テニス
10				ニュースポーツ
11	20	陸上競技		競走 跳躍 投擲
1	18	球技選択B		バスケットボール バレーボール バドミントン 卓球 ソフトボール サッカー テニス
				2
3				

評価の観点	①出席状況 ②技能: 運動技能の理解度及び習熟度を技能テストや授業時の動き等を含めて評価する。 ③態度(授業への取組み): 「愛好的」、「公正」、「協力」、「責任」、「参画」、「健康・安全」の観点から評価する。 ④知識 ・技術や戦術の名称の理解、安全で合理的な練習の仕方、自ら選択した種目の行い方やその高め方について理解できる。 ・それぞれの種目にあった体力を技能に関連させながら高めることが重要であることを理解できる ・試合方式や運営の仕方、審判の方法が理解できる。 ⑤思考・判断 ・学習した内容をもとに、課題解決のための運動を継続するための取組方を工夫できる。
-------	--

教材	
履修上の注意	